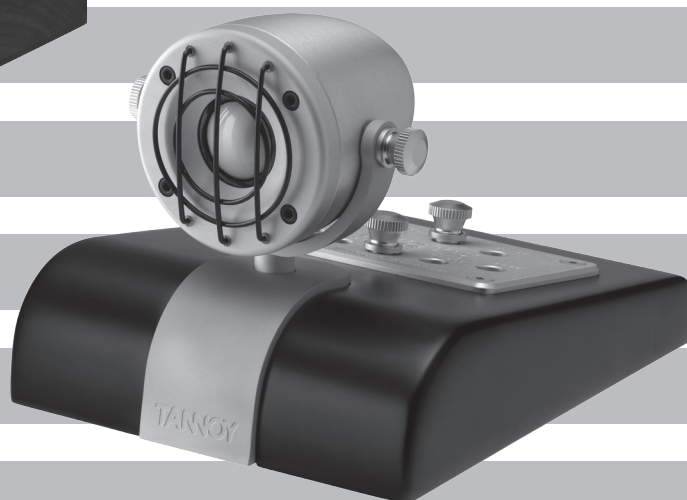
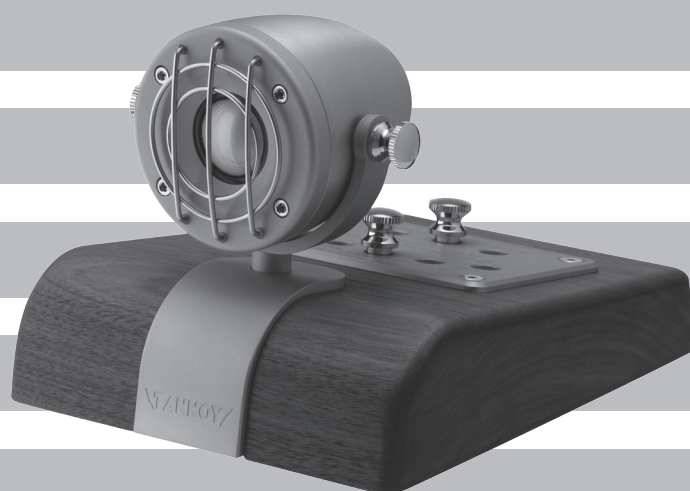


TANNOY

取扱説明書

Prestige GR SuperTweeter / ST-300Mg TANNOY SUPERTWEETER

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読み
ください。また、お読みになったあとは、いつで
も見られるところに保証書と一緒に大切に保管し
てください。



お使いになる前に

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。



注意

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、けがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。



強制

アンプなどに接続する際は、接続する機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。
また、接続は指定のコードを使用する。



強制

接続したアンプの電源を入れる前には、音量を最小にする。
突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、または振動の多い場所に置かない。
落下したり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で、使用しない。
スピーカーユニットが発熱し、火災や損傷の原因となることがあります。

設置上の注意

- 直射日光が当たる場所や暖房器具のそばなど、高温になる場所に設置しないでください。損傷の原因となることがあります。
- 加湿器のそばなど、湿度が高い場所に設置しないでください。また、油煙が当たる場所には設置しないでください。損傷の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所、振動する場所などには設置しないでください。落下したり倒れたりして、けがや損傷の原因になります。

お手入れ

- Prestige GR エンクロージャーの仕上げは、天然木です。長いご使用の間に、照明などの影響で、表面は暗く落ち着きのある色艶に変化します。エンクロージャーの木部は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ST-300Mg エンクロージャーの汚れは、中性洗剤液を水で薄め、柔らかい布に少し含ませて、固く絞って拭いてください。
- 一般の床用ワックスや化学ぞうきん、またはベンジンやシンナー系の液体などでは、絶対に拭かないでください。エンクロージャー表面の変色やひび割れなどの原因になることがあります。

使用上の注意

- ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、表面を傷めることがありますので避けてください。
- 本機に使用しているスピーカーユニットは強力なマグネット（磁石）を使用しています。
そのため、本機の上に磁気記録のカード、テープ、ディスク類、その他磁気の影響を受けやすい物を置くと磁気データの消去や破損の可能性がありますので、絶対に置かないでください。
- アンプからの入力とは適正な範囲でお聴きください。過大な入力は、スピーカーユニットを破損する恐れがあります。また、許容入力以下であっても、クリッピングノイズなどの多い信号はスピーカーユニットに悪影響を与えます。アンプ側でも音が歪まないようにご注意ください。
- ツイーターや前面グリル部に硬いものを当てないでください。傷がついたり、スピーカーユニットが損傷する恐れがあります。

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。
当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷する、または人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

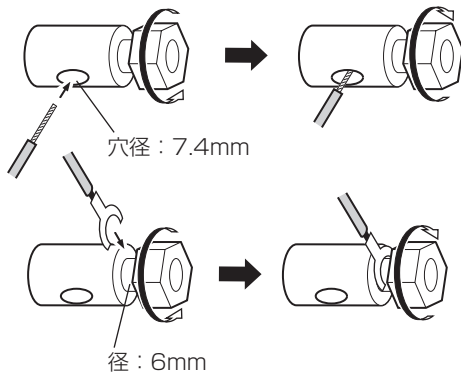
接 続

スピーカーケーブルについて

- スピーカーケーブルはできるだけ短いものをご用意ください。ケーブルは長くなるほど抵抗値が増加し、ダンピング特性が劣化します。また、インダクタンスやキャパシタンスも増加し、高域の音質が劣化します。

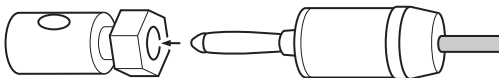
端子への接続

- ターミナルのつまみをゆるめ、スピーカーケーブルの先端の形状によって、ターミナルの穴に通すか、つまみとターミナルの間にはさんで、つまみをしっかり締めます。



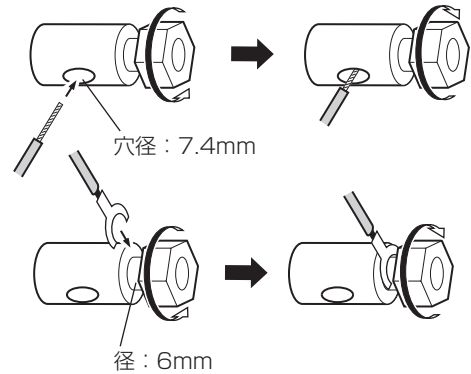
バナナプラグについて

- 接続の際に、バナナプラグを使用すると、プラグを差し込むだけで簡単に接続できます。スピーカーケーブルをバナナプラグに接続してから、プラグを入力ターミナルに差し込みます。
- ご使用になるバナナプラグの説明書をよくお読みください。



アース端子の接続

- ターミナルのつまみをゆるめ、ケーブルの先端の形状によって、ターミナルの穴に通すか、つまみとターミナルの間にはさんで、つまみをしっかり締めます。



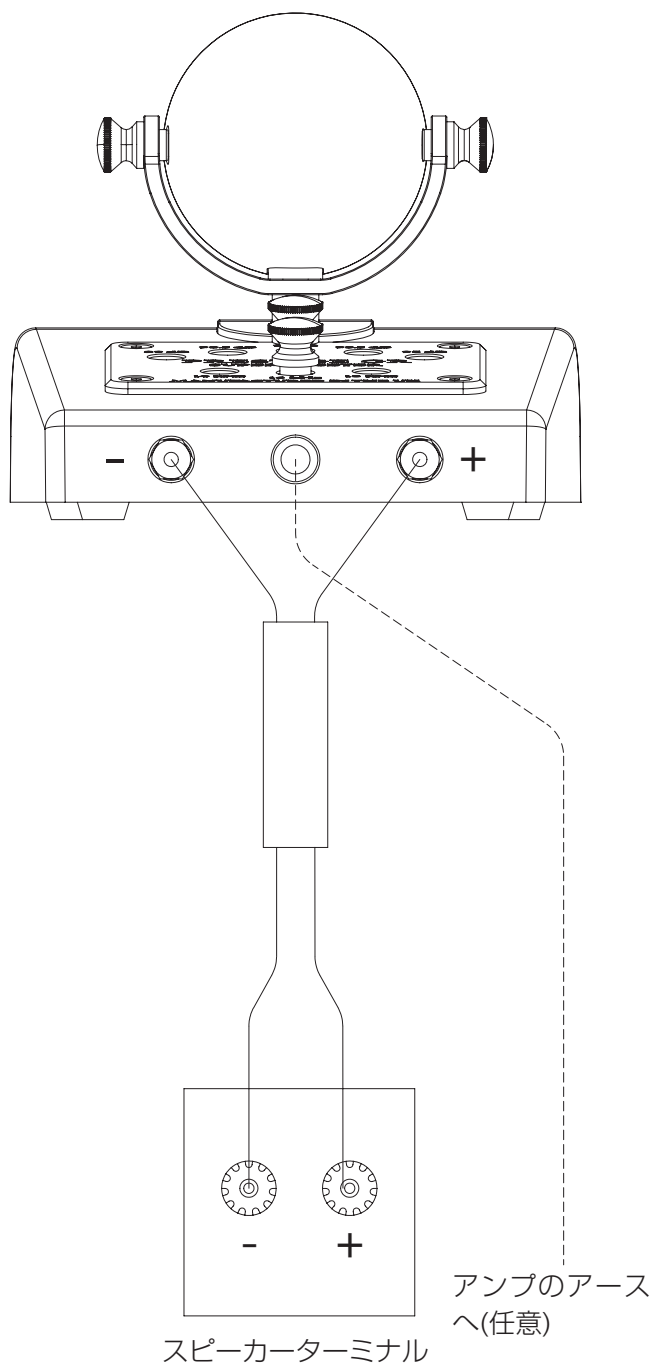
- アースの接続は、スーパーツイーターのアースターミナルを、アンプまたはメインスピーカーのアース端子に、アース線で接続します。
- 左右のスピーカーのアース端子同士を接続してからアンプのアース端子へ接続する方法もあります。
- アース線を接続しない場合も含め、音質の良い方を選んでください。

接 続

- スーパーツイーターのターミナルは、赤が(+)で、黒が(-)です。それぞれをメインスピーカーの(+)(-)に接続してください。

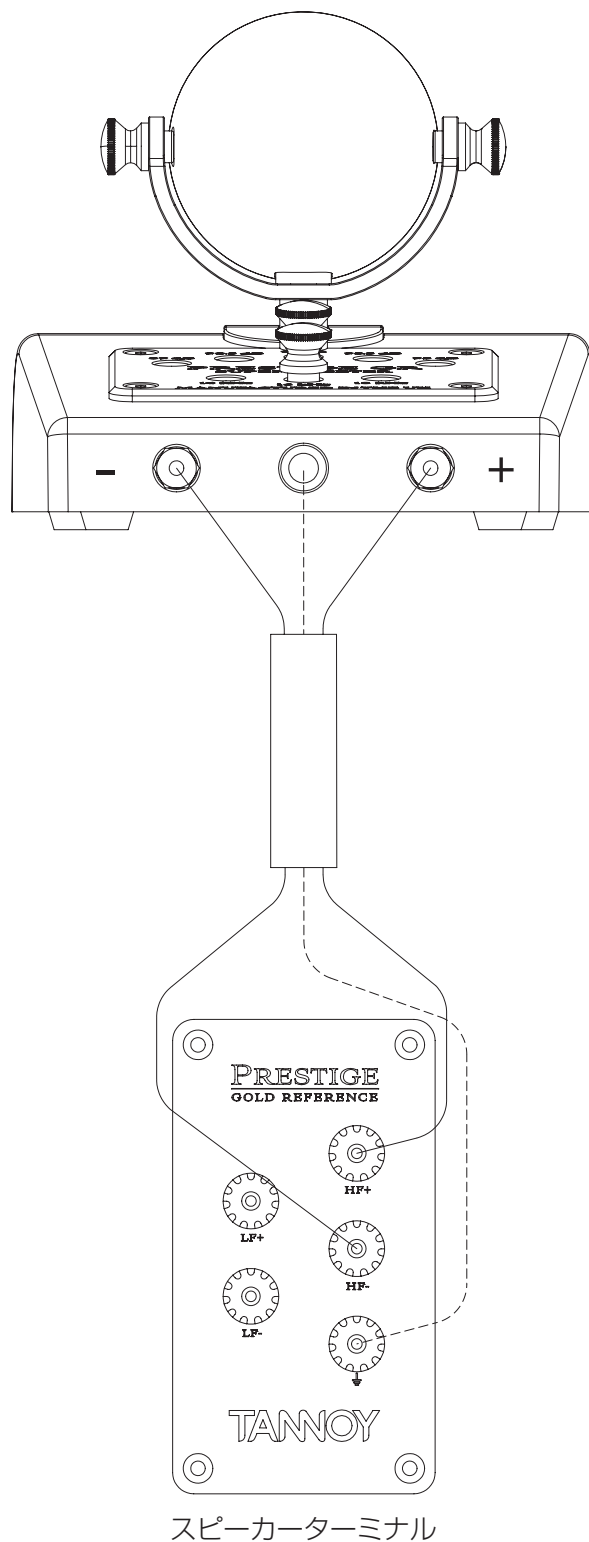
ノーマル接続

- メインスピーカーにアンプからケーブルを接続した後、メインスピーカーのターミナルと、スーパーツイーターのターミナルをケーブルで接続します。



バイ・ワイヤリング接続

- メインスピーカーとアンプをバイ・ワイヤリング接続している場合は、メインスピーカーの高域用のターミナルと接続してください。
- バイ・ワイヤリング接続については、メインスピーカーの取扱説明書をよくお読みください。



設置

置き場所について

メインとなるスピーカーシステムの上に置くのが、一般的な使用法です。

- メインスピーカーのユニットと離れすぎないように設置してください。特に、帯域のつながりをよくするために、ツイーターとの位置関係に注意してください。
- スピーカーシステムとリスニングポジションの間には物を置かないでください。物があると直接音が遮られ、音質が変わる原因となります。
- メインスピーカーとスーパーツイーターから放射された音波の位相がずれないように、スーパーツイーターの位置を調節する必要があります。
- 設置後は、スーパーツイーター振動板(ダイアフラム)の保護用にセットされているガードを取りはずしてご使用になると、よりクリアな音質が得られます。取りはずす際は、振動板(ダイアフラム)に傷を付けないよう、十分ご注意ください。

タンノイ以外のスピーカーと組み合わせる場合

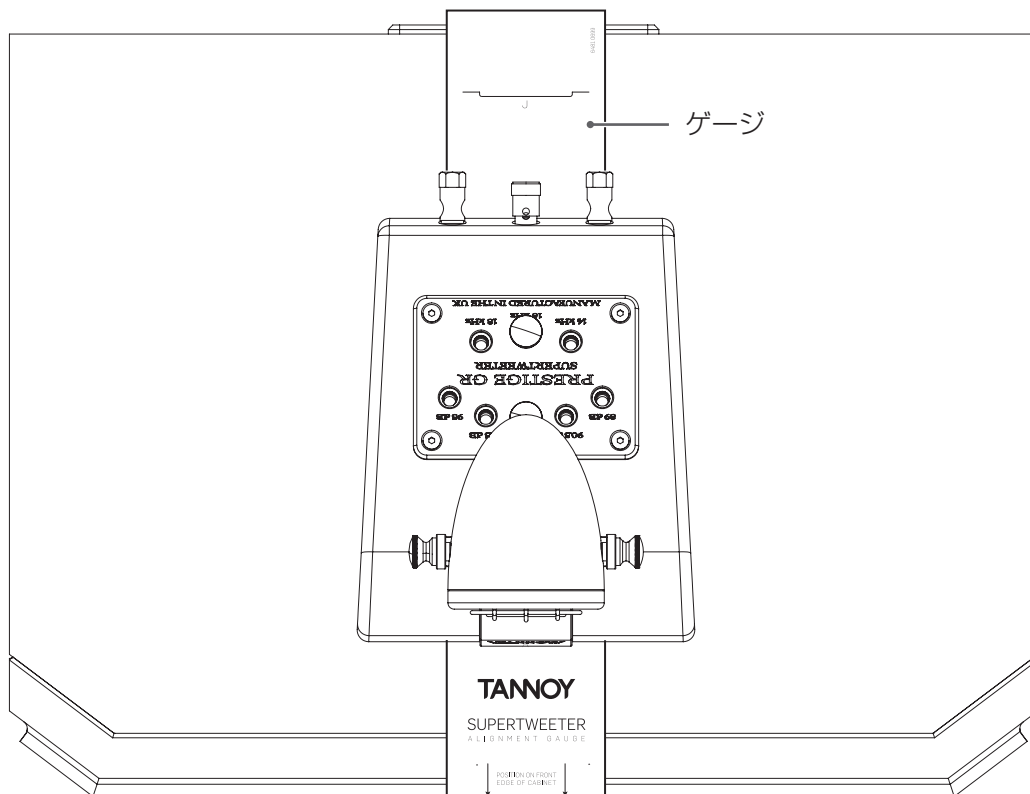
メインスピーカーのツイーターの音源位置に合わせて、スーパーツイーターを置いてください。

タンノイのスピーカーと組み合わせる場合

メインスピーカーの前端に合わせてゲージを置き、その上にスーパーツイーターを置きます。

6ページの表で、お使いのスピーカーに適した「メインスピーカーの前端からの距離」を調べ、台座の先端をゲージの目盛りA～Jに合わせて置いてください。位置合わせが終わったら、ゲージだけを抜き取ってください。

- ゲージはタンノイのスピーカーと組み合わせるためのものです。
- ゲージは目安です。試聴を繰り返され、お好みで設置位置を決めてください。



メインスピーカーの前端

セッティング表

| メインスピーカーのモデル名 | メインスピーカーの 前端からの距離 | 能 率 SENSITIVITY | クロスオーバー周波数 CROSSOVER FREQUENCY |
|--|----------------------|--------------------|-----------------------------------|
| 10" Dual Concentrics: | | | |
| LSU/HF/3LZL(MonitorRed)*, LSU/HF/3LZG(Monitor Gold)*,HPD295* Darking SL35, Windsor, Ascot, Chester, Dorset, Mayfair | A (73mm) | 90.5dB | 14kHz |
| Buckingham | A (73mm) | 92.0dB | 14kHz |
| System 10, System 1000 | A (73mm) | 92.0dB | 16kHz |
| TD700 | A (73mm) | 92.0dB | 18kHz |
| 3LZ, Chevening, Eaton, Caernarvon, SRM10B | D (100mm) | 90.5dB | 14kHz |
| Stirling/HW | D (100mm) | 92.0dB | 14kHz |
| Stirling/TW /TWW, Turnberry/HE /SE | D (100mm) | 92.0dB | 16kHz |
| Glenair10 | D (100mm) | 90.5dB | 16kHz |
| Kensington/SE | D (100mm) | 93.5dB | 14kHz |
| Definition DC10/DC10i | A (73mm) | 92.0dB | 16kHz |
| Definition DC10A | B (82mm) | 93.5dB | 18kHz |
| Stirling/HE /SE /GR | B (82mm) | 90.5dB | 18kHz |
| Turnberry 85LE /GR LE | D (100mm) | 93.5dB | 16kHz |
| Turnberry/GR | D (100mm) | 92.0dB | 16kHz |
| Kensington/GR | D (100mm) | 93.5dB | 16kHz |
| 12" Dual Concentrics: | | | |
| LSU/HF/12L(Monitor Silver)* LSU/HF/12L(Monitor Red)* LSU/HF/128G(Monitor Gold)* | B (82mm) | 92.0dB | 14kHz |
| HPD315* | B (82mm) | 90.5dB | 14kHz |
| System12, System 1200, TD900 | B (82mm) | 93.5dB | 16kHz |
| Canterbury(Corner), Lansdowne, Chatsworth, Lancaster 12, DC4000 Edinburgh/HW, SRM12B/X, SGM12B/X,LGM(Little Gold Monitor) | E (115mm) | 92.0dB | 14kHz |
| Mansfield, Devon, Cheviot, Bradley SL65, Chertsey SL45, Balmoral Canterbury12 | E (115mm) | 90.5dB | 14kHz |
| Edinburgh/TW /TWW /HE | E (115mm) | 93.5dB | 16kHz |
| Yorkminster/HE /SE | E (115mm) | 93.5dB | 14kHz |
| 15" Dual Concentrics: | | | |
| Monitor Black*, HPD383*, Albany | C (95mm) | 92.0dB | 14kHz |
| LSU/HF/15L(Monitor Silver)*, LSU/HF/15L(Monitor Red)*, LSU/HF/158G(Monitor Gold)* | C (95mm) | 93.5dB | 14kHz |
| System 15, System 215 | C (95mm) | 95.0dB | 16kHz |
| Amesbury, Berkeley, Arden, Mansfield15 Arundel, Balmoral, M3000 | F (125mm) | 92.0dB | 14kHz |
| York, Lancaster15, SRM15X, FSM, M1000, SGM1000, SGM3000 | F (125mm) | 93.5dB | 14kHz |
| Dreadnought | F (125mm) | 95.0dB | 14kHz |
| GRF(horn), Canterbury/15HE /SE | G (150mm) | 95.0dB | 14kHz |
| GRF Memory/HW | H (190mm) | 95.0dB | 14kHz |
| GRF Memory/TW /TWW /HE | H (190mm) | 95.0dB | 14kHz |
| Westminster/TW | H (190mm) | 95.0dB | 16kHz |
| RHR | I (242mm) | 95.0dB | 14kHz |
| Westminster Royal/HE /SE | J (312mm) | 95.0dB | 14kHz |
| Autograph | - (405mm) | 95.0dB | 14kHz |
| Glenair15 | F (125mm) | 93.5dB | 16kHz |
| Canterbury/GR | G (150mm) | 95.0dB | 16kHz |
| Westminster Royal/GR | J (312mm) | 95.0dB | 16kHz |

* : スピーカーユニット取り付けバッフル面からの距離(参考)

レベル調整

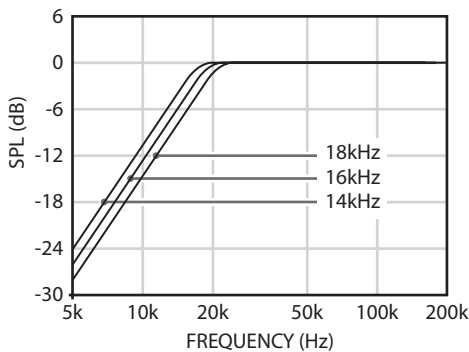
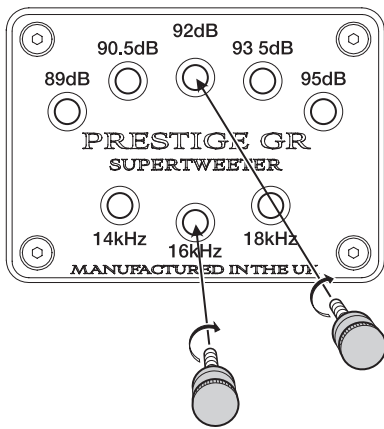
メインスピーカーの特性、リスニングルームの音響特性に合わせて、レベルを調整します。

レベル調整は、天面のクロスオーバー周波数(CROSS OVER FREQUENCY)と能率(SENSITIVITY)の2つの「ロックネジ」を差し替えて行います。

クロスオーバー周波数(CROSSOVER FREQUENCY) :
 スーパーツイーターの、低域側のカットオフ周波数を設定します。

能率(SENSITIVITY) :
 カットオフ周波数～100kHzの帯域レベルを一様に変化させることができます。

- メインスピーカーとのバランスをとりながら設定してください。
- タンノイのスピーカーと組み合わせる場合は、6ページの表を目安にして設定してください。
- 「ロックネジ」は確実に締めてください。ゆるんでいると、ノイズが出るなどの原因となります。



仕様

| | | |
|-----------------|---|-----------------|
| 推奨アンプ出力 | 最大350W | |
| 連続許容入力 (RMS) | 175W | |
| 最大許容入力 (瞬間) | 700W | |
| 能率 (2.83V / 1m) | 95dB | |
| 入カインピーダンス | 8Ω | |
| 周波数特性 | 62kHz(-6dB)/100kHz(-18dB) | |
| ドライバーユニット | 25mm (1インチ) 44μ厚マグネシウム合金ドーム、高磁束密度型マグネット | |
| クロスオーバータイプ | 3次オーダーハイパス | |
| クロスオーバー周波数 | 14/16/18kHz | |
| レベル調整 | 89/90.5/92/93.5/95dB | |
| 外形寸法 (W×H×D) | 146.9 x 130.4 x 206.2mm | |
| 質量 | 1.3kg / 台 | |
| 仕上げ | Prestige GR | ウォルナット無垢材オイル仕上げ |
| | ST-300Mg | ウォルナット無垢材ブラック塗装 |
| 付属品 | ゲージ x1、取扱説明書 x1、保証書 x1 | |

- 仕様およびデータは英国TANNOY社の発表によるものです。
- 仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されています。
保証書は、販売店が所定事項を記入してお渡しいたします。「販売店名・お買い上げ日」など、記載事項をお確かめの上、お受け取りください。また、保証内容をよくお読みいただき、大切に保存してください。

- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談、およびご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。
詳細につきましては、保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理は、修理によって機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

型名：タンノイスーパーツイーター
プレステージ ジーアール スーパーツイーター
Prestige G R SuperTweeter /
エスティーさんびやくエムジ
ST-300Mg

お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況（できるだけ詳しく）

廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

エソテリック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47 <http://www.esoteric.jp/>

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

AVお客様相談室 〒206-8530 東京都多摩市落合1-47



0570-000-701

ナビダイヤル。一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、9:30～12:00/13:00～17:00です。
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用頂けない場合

電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせ

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858



0570-000-501

ナビダイヤル。一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、9:30～17:00です。
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用頂けない場合

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。